



## 【今月の一言】 会長 松田 学

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

HARDOX(耐摩耗鋼板)の折り曲げ加工を始めてから3か月が経ち、お陰様で実績を積み重ねながら順調に進んでいます。

HARDOXについてより知っていただくため、8月からHARDOX加工専門のランディングページを立ち上げました。そこでは今までの試作品や、製品実例を掲載しています。また、皆様方の疑問にお答えする、「よくあるご質問」のコーナーも設けました。

穴明けなどの機械加工は現在試験中ですが、協力会社と連携を図りながら進めていきたいと思ひます。

まだまだ挑戦は続きますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## ～ HARDOX 曲げ加工 ～

耐摩耗鋼板であるHARDOXの特徴は、硬くて粘り強く、一方で加工がしやすい点にあります。以下の表は、SS400、高張力80K鋼、HARDOXの強度を比較したものです。



材質	機械的強度 (N/mm <sup>2</sup> )			摩耗率	耐摩耗向上倍率
	引張	降伏	硬度		
SS400	400	245	120Hv	100%	1.0倍
高張力 80K鋼	800	700	HB265	88%	1.14倍
HARDOX 450	1400	1200	HB450	13%	7.89倍
HARDOX 500	1550	1300	HB500	8%	12.5倍
HARDOX 600	2000	1650	HB600	4%	25倍



数値で比較すると、耐摩耗鋼板の性質がよくわかります。

この優れた耐摩耗性により、軽量化と耐用年数向上が可能となります。

HARDOXもSS400と同様に各種曲げを製作していますので、ぜひ一度お問い合わせください。

←R曲げ

↓角丸

4か所曲げ  
↓(L=5900)



## 今月の川柳(「今月の一言」連動型)

研究を  
重ねた結果は  
WEBにて  
by キーオ

## ～今月の朝礼～



「葛飾区花火大会」が4年ぶりに開催されました。夏の風物詩が復活し、暑さを忘れて楽しみました。

